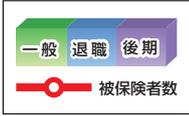
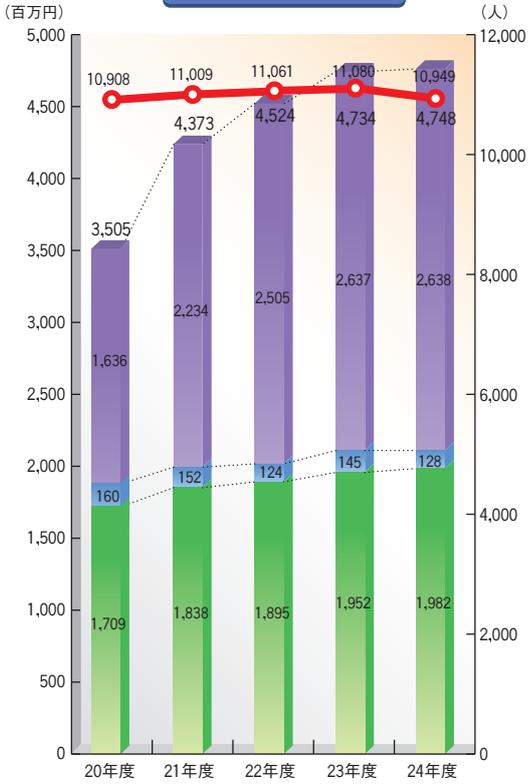


# 高根沢町

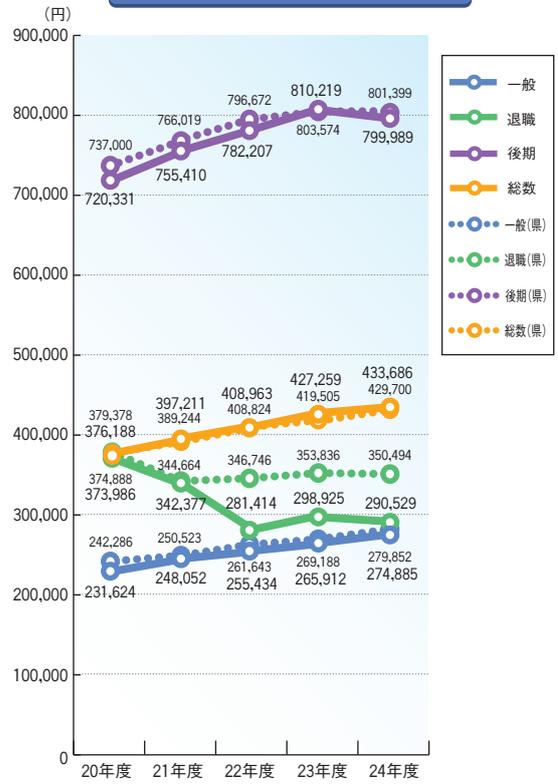
# 高根沢町



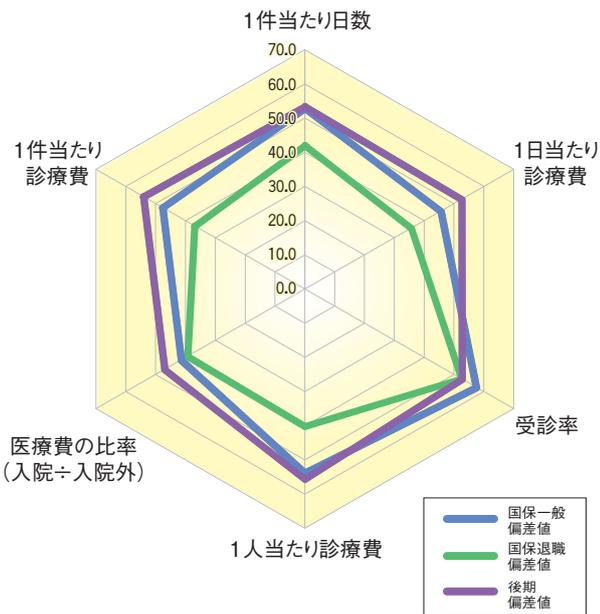
### 医療費の推移



### 1人当たり医療費の推移

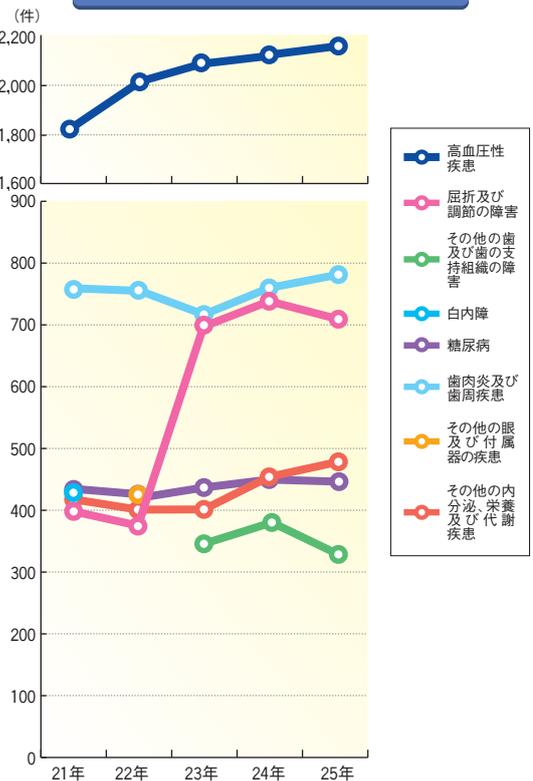


### 平成24年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)



レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

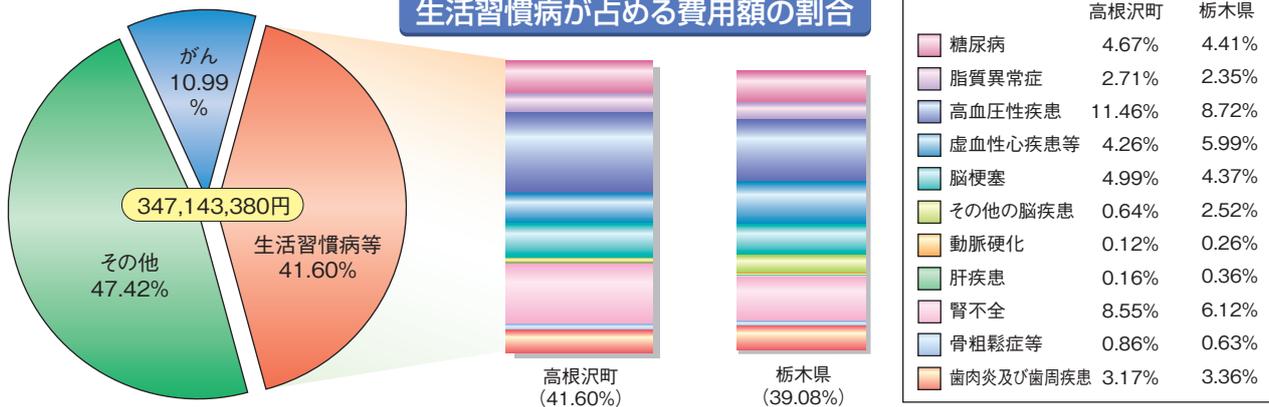
### 多受診疾病上位6位の推移



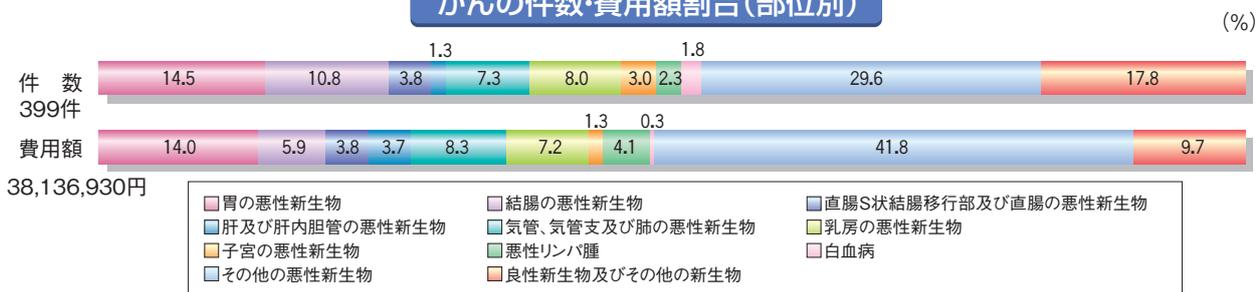
## 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



## 生活習慣病が占める費用額の割合



## がんの件数・費用額割合(部位別)



## 高根沢町の状況

### ★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,981,648千円(101.5%)、退職128,414千円(88.6%)、後期2,638,363千円(100.0%)で、全体では4,748,425千円(100.3%)とほぼ変化はない。( )は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は10,949人で、内訳は一般7,209人、退職442人、後期3,298人である。前年度比較すると全体で98.8%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は433,686円(6,427円増)、一般は274,885円(8,973円増)、退職は290,529円(8,396円減)、後期は799,989円(10,230円減)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、退職は受診率を除いていずれも低い偏差値を示している。

### ★疾病の状況

平成25年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位糖尿病、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも3位の屈折及び調節の障害は、費用額は前年と比べ減少したものの、平成21年と比べ2.7倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は過去5年で最も高い構成比となっているが、虚血性心疾患は年々減少傾向にある。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が347,143,380円で、がんが10.99%、生活習慣病関連が41.60%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額が占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患11.46%、腎不全8.55%、脳梗塞4.99%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数・費用額共に胃の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

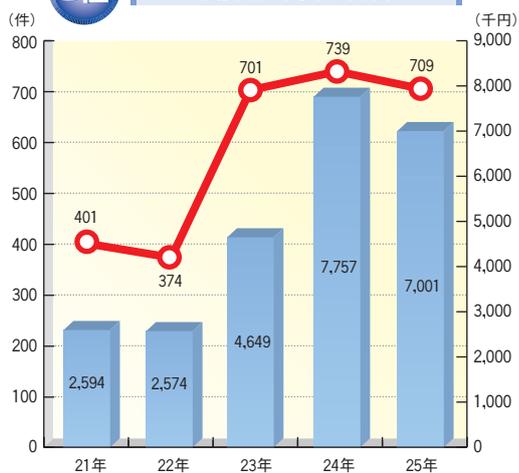
## 1位 高血圧性疾患



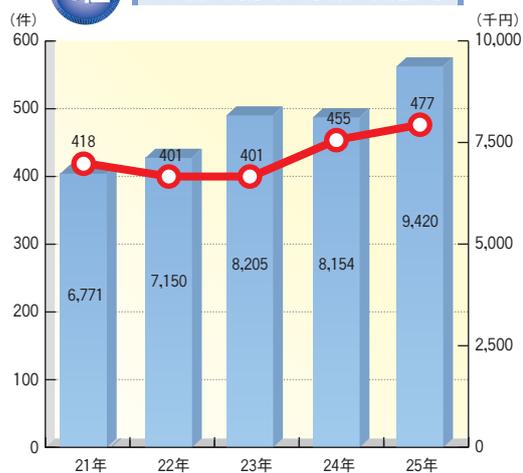
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



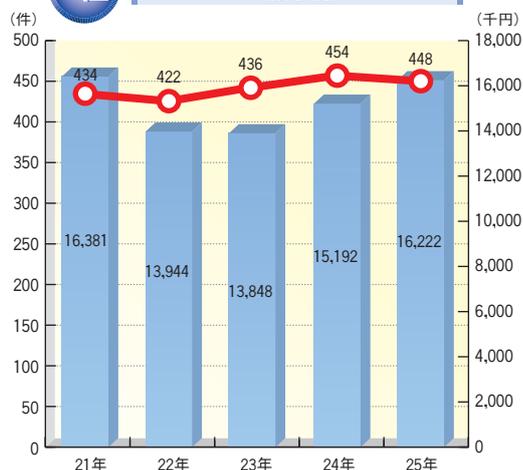
## 3位 屈折及び調節の障害



## 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



## 5位 糖尿病



## 6位 その他の歯及び歯の支持組織の障害

